

意見第6号

米価の安定対策と水稻生産農家に対する支援を求める意見書

標記の議案を次のとおり久喜市議会会議規則第14条の規定により提出します。

平成26年12月10日

提出者 久喜市議会議員

杉野修
園部茂雄
岡崎克巳
猪股和雄
田中勝

久喜市議会議長 井上忠昭 様

米価の安定対策と水稻生産農家に対する支援を求める意見書

平成26年度生産米は、コシヒカリで一俵当たりの取引価格が8千円前後と、前年を4千円以上も下回る大幅な下落となっている。

近年、生産費を下回る米価が続く中でさらなる下落は、農家の生産意欲を後退させるだけでなく、コメ作りの存続さえ危ぶまれる重大な問題である。

主食のコメの需要と価格の安定を図ることは政府の役割であり、過剰基調が明確になっている今日、政府が下記の対策を講じるよう求める。

記

1. 米価暴落に鑑み、緊急に過剰米処理を講じること。
2. 水稻生産農家に対するあらゆる支援策を講じること及び国内における米の需要拡大の施策を充実させること。
3. 市場拡大が見込まれる海外市場に向けた環境整備を推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

久喜市議会

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
農林水産大臣
あて